

ト
ラ
イ
ス
ペ
ー
ス

山下佳孝

高校時代にドラムを始める。大学時代にジャズのビッグバンドに入ったことがきっかけで、ジャズを演奏し始める。佐竹伸泰氏に師事しジャズを学ぶ。次第にジャズ、ボサノバなどのドラムに傾倒していく。大学卒業後、ニューヨークのDrummers Collectiveに留学、ジャズをはじめとしたドラム、アフリカやブラジルのバッカッションを学ぶ。帰国後、さまざまなライブ、レコーディングに参加し、native.p-4k, the Cloudtailsで、数多くのCD、アナログをリリースする。2016年スタンダードなジャズのピアトリオDear Bluesで3枚目となるアルバムをリリース。名古屋ブルーノートでの出演。2013年秋には、フランス リモージュでのジャズフェスティバルに招待され好評を博した。オリジナルジャズバンドTRISPACEでは3枚のアルバムをリリース。2012年に発売されたアルバムはスペイン、イタリア等でも話題となった。定期的に東京、名古屋でライブ活動を行い、2014年にはスウェーデンとイタリアでレコーディングツアーや、2015年には新しいアルバム「nightfall」をリリースした。2016年には椿田薰カルテットのアルバムレコーディングツアーや、その他にも、ジャズにとどまらず、ラテン・ブラジル音楽からシブ・ポップスまで幅広いライブレコーディングに精力的に参加している。



林祐市

5歳からピアノを始め、クラシックを学んだ後、15歳でロックに興味を持ち作曲を始める。大学でビッグバンドに所属しジャズに傾倒するようになり、卒業後、本格的に音楽活動を開始。以後、様々なライブやレコーディングに参加する。2008年に、自身のオリジナル曲のみを演奏するジャズバンド「TRISPACE」を結成し、これまでにスウェーデンで録音を含む3枚のアルバムをリリース。ヨーロッパツアーや国内外を問わず活動を拡げている。現在、リーダーとしてTRISPACEやソロピアノで活動を行なう他、Quin' Krantz、高橋誠VI、RKB等、多数のバンドに在籍している。透明感のある美しい音色には定評があり、繊細で、ながら時に大胆な演奏で聴く者を魅了する。名古屋芸術大学非常勤講師。



大村守弘

愛知県豊橋市出身。大学入学と共にベースを始め、在学中から多くのライブ、セッションに参加。TRISPACE、砂掛康浩gthトリオ等様々なバンド、ユニットに所属。2014年にはTRISPACEのスウェーデン、ニレントスタジオでの録音、イタリアツアーに参加。名古屋を中心にライブ、イベント等で活動中。CD作品として、
●TRISPACE
「TRISPACE」(2010)
「ARIA」(2012)
「NIGHTFALL」(2014)
●junko Quartet
「Across the Stars」(2010)
RIKA「Copain」(2011)
●junko with SBAB
「JAZZの森-GHIBLIJAZZ」(2012)等